

赤中C・Sだより

◆第1回 学校運営協議会のご報告

5月13日（水）図書館にて、第1回学校運営協議会が地域と学校パートナーシップ事業推進会議を兼ねて開催されました。

協議に先立ち、今年度新たに委員になられた2名の方へ校長から委嘱状が交付され、その後、委員の自己紹介を行いました。今年度の委員は裏面をご覧ください。

続いて、動画の視聴により、今後の会議の場を有効に活用するための大切なポイントを確認した後、協議に入りました。

協議では、まず、昨年度の第4回学校運営協議会で承認された学校運営の基本方針について確認をしました。校長が、今年度も引き続き『すべての生徒が3年間を楽しく過ごせる学校』を目指して『自分を高める力』『自分と向き合う力』『他者とつながる力』の3つの非認知能力に焦点を当てた取り組みを行っていくことを説明しました。

非認知能力について2つの講演会を計画しており、生徒・保護者・小中教職員・運営委員会委員の方々が参加して研修を行うことを予定していることを説明し、「地域全体で子どもたちの豊かな成長を支え、赤塚中学校区の目指す子どもの姿に迫るため、保護者や地域の方と一緒に取り組んでいきたい。」と話しました。

次に、担当職員から今年度の教育課程の編成、教頭から学校予算計画、学校運営協議会の年間予定について説明が行われました。学校行事について、土日に開催していた風輝祭および合唱祭が平日開催になること、年4回行っていた定期テストが年3回になることが報告され、委員からは「変更になる理由は何なのか」と質問がされました。

ほかの委員からは「『熟議』をしてそれぞれのCSが役割を持って働くとなっているが、自分たちの役割は何なのかを教えてください」との意見も出されました。



【学校運営協議会の様子】

続いて、地域教育コーディネーターが「地域と学校パートナーシップ事業」の今年度の事業計画について、『学校支援活動』と『地域貢献活動』を重点とし、また「佐潟」をはじめとする地域の特色を活かした活動に参加したり、地域と連携したりすることをCSと一体的に取り組んでいくと説明しました。

会議後、委員の方からは授業参観をとおして、生徒たちの様子をご覧くださいました。